

静岡大学・東洋レジン(株)

 は動画で説明します

No.	技術シーズ	特許番号	内容
1	良好な造形性を発揮する 3Dプリンター用 PP(ポリプロピレン)フィラメント 及びペレット	WO 2023/0135 14	<ul style="list-style-type: none">・PP(ポリプロピレン)にCNF(セルロースナノファイバー)を添加することにより、従来収縮率の問題から造形が困難であった3Dプリンター用のPPフィラメント及びペレットを開発。・フィラメント樹脂としてはポリ乳酸、ABSが主流ですが、硬くて脆いという点から造形物の二次加工に課題がありました。PP製のフィラメントであることから柔軟性があり、切削加工も可能となります。・活用企業イメージは、FDM(熱溶解積層)方式の3Dプリンターを所有、もしくは今後導入を検討している企業で、PPで3D造形を行いたい企業。(FDM方式の3DPであれば、フィラメントタイプ・ペレットタイプどちらでも可)